

報道関係各位

2014年9月25日

エボラ熱の猛威に対し、対策アドバイスを提供

インターナショナル SOS 株式会社は、西アフリカ地域を中心に猛威をふるい続けているエボラ出血熱に関して多くの会員企業から問い合わせを日夜受けており、その現状について下記の通り発表しました。

- エボラ出血熱に関する問い合わせの81%は7月と8月に集中
- エボラ出血熱の懸念が問い合わせられる国としては、ナイジェリアが最多
- エボラ出血熱対策計画サービスとリスク研修を提供

今回の流行は、規模や感染国数はもとより、医療および経済への影響の面でも前例がないほど深刻な様相を呈しています。

世界保健機関(WHO)では、感染を封じ込めるには少なくとも6か月かかると予測しており、一部の地域では、従来の方法では感染拡大を阻止できない可能性があるとしています。

エボラ出血熱の現状や医療アドバイスを求めてインターナショナル SOS に寄せられた問い合わせの件数は、7月と8月で過去最多となりました。今年に入り寄せられた今回の大流行に関する問い合わせのうち、81%はこの2か月間に集中しています。

- 問い合わせは、会員企業の本社担当者、海外出張や駐在員として現地で勤務する会員企業の社員から
- 今回の流行が懸念される国として、最も問い合わせ件数が多いのはナイジェリア
- 次いで、リベリア、シエラレオネ、ギニアの順

インターナショナル SOS ジャパンのメディカル・ディレクターである安藤裕一博士は、次のように語っています。

『状況は刻々と変化しており、次々と新たな課題を生じています。感染が確認されている国のみならず世界各国において、社員の健康および事業の運営に及ぼす現在から将来にわたるリスクを把握・評価することが重要です。流行の勢いが続けば、他の地域への感染拡大のリスクも増大します。現時点では流行が衰える兆しはありません。』

インターナショナル SOS が国際医療搬送を実施

9月14日(日)にインターナショナル SOS の医療チームは、エボラウイルスに感染した可能性がある患者(オランダ人医師2名)をシエラレオネから医療搬送しました。

この2名の患者は、郊外からフリータウンまで陸路搬送された後、インターナショナル SOS の医療専用機を使いオランダのアムステルダムへと搬送されました。国際搬送の実現のために様々な手続きが必要でしたが、オランダ外務省ならびに健康・福祉・スポーツ省にご協力をいただき感謝しております。

インターナショナル SOS は、これまで髄膜炎、結核、ラッサ熱などの感染症患者を安全に医療搬送してきた、数多くの実績があります。



しかし、エボラ出血熱などのウイルス性出血熱患者の国際医療搬送は極めて複雑で、状況によっては実施できない場合もあります。また、エボラ出血熱が流行しているために、エボラ出血熱ではない患者をエボラ出血熱の発生国から医療専用機を使って搬送することも難しくなっています。

会員からのリクエストには、個別に対応しております。詳細については、インターナショナル SOS のアシスタンスセンターまでお電話でお問い合わせください。

エボラ出血熱の最新情報や教育関連資料を[エボラ出血熱特設サイト](#) (英語)にて無料で提供しています。

エボラ出血熱リスク研修および対策計画サービス

会員企業からのリクエストに応えるため、インターナショナル SOS では次のサービスを提供しています。

エボラ出血熱対策計画サービス

エボラ出血熱の流行に関する懸念や影響は、会員企業によって異なります。感染が確認されている国の近隣国で事業を展開している企業もあれば、感染国への渡航者がいて、エボラ出血熱に感染するリスクを懸念している企業もあります。インターナショナル SOS は、会員企業がエボラ出血熱のリスク対策計画を策定するお手伝いをいたします。

エボラ出血熱リスク研修

インターナショナル SOS の医師または看護師による新しい対面研修およびバーチャル研修を提供しています。エボラウイルスについて基本的な知識を得たいとお考えの非医療従事者を対象に、医学用語を使わずに、エボラ出血熱についてわかりやすく、明瞭にご説明します。研修では、エボラの感染経路や、現在のアフリカにおける流行の詳しい状況、および実施すべき基本の感染予防策についてお話しします。

<会社概要>

社名: インターナショナル SOS ジャパン株式会社
代表者名: 代表取締役社長 関 俊一
企業設立: 1996 年
所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 4-2-6 住友不動産新赤坂ビル 11 階
URL: <http://www.internationalsos.co.jp/>

インターナショナル SOS について(www.internationalsos.co.jp)

インターナショナル SOS は、世界最大手の医療とトラベルセキュリティアシスタンスを提供する企業です。

世界 89 カ国 700 カ所にわたる拠点から、グローバルに活躍する顧客企業をサポートしています。

1,200 名の医師及び 200 名のセキュリティ・スペシャリストを含む 11,000 名以上の従業員が、日夜アシスタンスに従事しており、そのプロフェッショナルな専門知識は他の追随を許しません。

インターナショナル SOS は広範囲なリスクに対する予防プログラムと、緊急事態における厳しい環境下でのサポートを他社に先駆けて提供してきました。顧客企業が世界中どこでも『従業員の健康と安全』を実現いただけるよう、全力を挙げてサポートしています。